

市長定例会見

2022年 5 月11日

今日お伝えしたいこと

1. 新型コロナウイルス感染症対策

2. 外来生物対策

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		木	金	土	日	月	火	水	累計
直近	5/5~5/11	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	5月9日	5月10日	5月11日	
	感染者数	186	226	668	542	183	710	655	3,170
1週前	4/28~5/4	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	
	感染者数	575	393	182	330	190	378	374	2,422
2週前	4/21~4/27	4月21日	4月22日	4月23日	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	
	感染者数	584	599	480	399	265	557	651	3,535

オミクロン株の確認状況について

OT547K変異株（BA.2系統疑い）PCR検査実績（2/21～）

発生届出日	変異株 PCR検査数	オミクロン株			
		BA.1系統疑い		BA.2系統疑い	
2/21-2/27	465	448	96.3%	17	3.7%
2/28-3/6	355	328	92.4%	27	7.6%
3/7-3/13	365	322	88.2%	43	11.8%
3/14-3/20	272	209	76.8%	63	23.2%
3/21-3/27	295	161	54.6%	134	45.4%
3/28-4/3	209	89	42.6%	120	57.4%
4/4-4/10	263	99	37.6%	164	62.4%
4/11-4/17	143	23	16.1%	120	83.9%
4/18-4/24	177	20	11.3%	157	88.7%
4/25-5/1	324	26	8.0%	298	92.0%
計	2,941	1,744	—	1,197	—

※ゲノム解析による状況では4/18～4/24でBA.2系統の割合は78.6%

※発生届出日から陽性検体回収にタイムラグがあるため、数値が更新される場合があります。

現在、兵庫県は **フェーズⅤ感染拡大特別期** です。 5/10 時点

神戸市の 現在の状況

確保病床の使用率

25% (101/398床)

重症者用病床の使用率

17% (9/53床)
(うち、重症者 **9%** (5/53床))

新規感染者 週感染者数
(人口10万人あたり)

163.2人 (5/4~5/10)

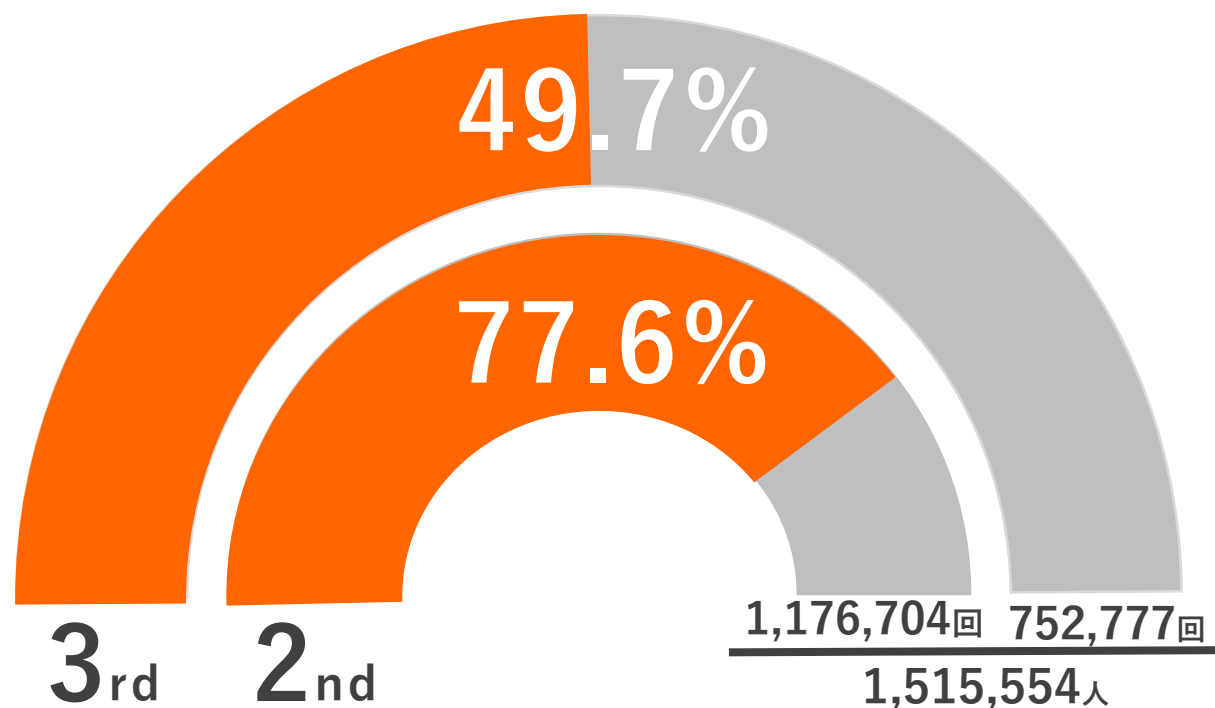
入院率 **2%** (入院者数/療養者数)

感染経路不明割合 **61.4%** (5/4~5/10)

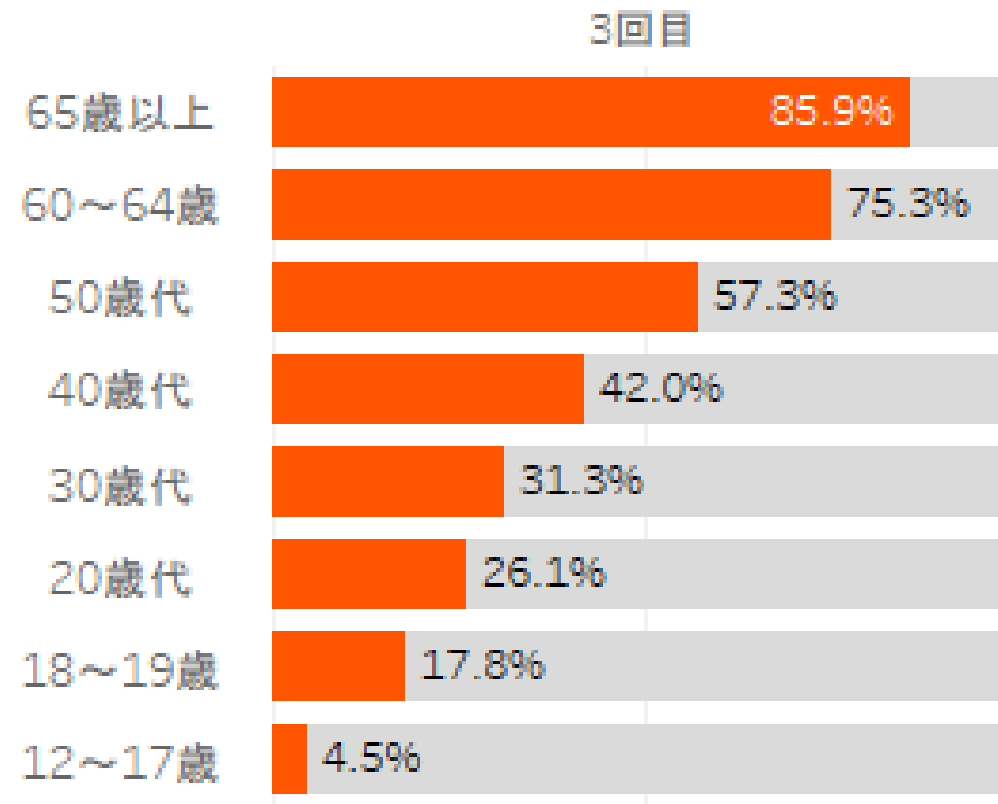
※市外在住者含む

ワクチン接種実績 (5/9 現在)

○接種率 (神戸市民約152万人における)



(参考) 接種券送付済み対象者における3回目接種率 68.7%



**ワクチン接種をはじめ、
感染拡大防止に向けて、
引き続き、取り組んでいきます。**

外来生物対策

神戸市で確認されている外来生物



アライグマ

市内全域に分布



ナガエツルノゲイトウ

西区に分布



ヌートリア

主に北区や西区に分布



アカミミガメ

市内全域に分布



オオキンケイギク

市内全域に分布



ヒアリ

H29 神戸港で確認
(現在は確認されていない)

外来生物の問題

生態系への影響

在来生物の生息環境が奪われる など

人の生命・身体への影響

有毒外来種や病原菌、寄生生物の媒介 など

農林水産業への影響

畑や水田を荒らす など
(アライグマによる農作物被害額 年間約1,700万円以上)



アライグマに襲われた
ニホンアカガエル(在来種)



アライグマによる食害

(写真提供) 兵庫県森林動物研究センター

対策事例 ～市民との協働～

外来生物の駆除活動等に対する支援



・ 生物多様性保全活動補助

最大**10**万円 補助

・ アカミミガメ防除活動補助

最大**5**万円 補助

<活用事例> 地元の小学生による河川での活動



アカミミガメ駆除の様子(西区)

オオクチバス

大口ばす

Microptera sso lmo ides
サンフィッシュ科 オオクチバス属

放流により日本全国

特定外来生物 兵庫県警戒種
総合対策外来種 神戸版ブラックリスト
緊急対策外来種 外来生物種

50cm～60cm

昔の明石川は、ブルーギルがとんでも多くて、オオクチバスも多くなりました。ブルーギルとオオクチバスを駆除した結果、ブルーギルもオオクチバスも減りましたが、卵がブルーギルに食べられなくなったので、オオクチバスが少しずつ増え始め、現在はブルーギルよりもオオクチバスの方が多くなっています。エーアクアリウムでは、駆除もしようとしています。ただしいです。

(西岡 音三)



オオクチバス
34 (絵・筒井 大翔)



明石川で投網でつかまえたオオクチバス。明石川には、まだオオクチバスがいます。



玉津第一小学校 玉-アクアリウムA水そうで飼っている2代目のオオクチバスです。日に日に成長しています。

小学生が作成した図鑑

新たに対応が必要な外来生物

BE KOBE

ツヤハダゴマダラカミキリ (中国・朝鮮半島原産)

〔平成14年 国内で初確認
(~平成16年までに防除済み)〕

令和3年春 市内で初確認の報告

令和3年7月~ 生息状況の確認
被害木の伐採・焼却(駆除)

令和4年2月 国から全国への注意喚起



- ・樹木を食害し、枯死させる
- ・世界の侵略的外来種ワースト100
- ・日本固有のゴマダラカミキリと酷似

ツヤハダゴマダラカミキリの被害木



ツヤハダゴマダラカミキリ対策

BE KOBE

生態調査 (6/1 ~ 8/15)

市民参加型

スマホの生物判定アプリ「Biome」を活用

- ①昆虫の写真を撮影・投稿
- ②AIにより生物の種類を判定し分布などを分析



駆除

- 昆虫採集イベントの開催 (7/9)
- カミキリポストの設置

採集された個体を市が回収・処分



将来を見据えた外来生物対策

『外来種被害予防三原則』の徹底

「入れない」

「捨てない」

「拡げない」



神戸市本来の自然環境を守り



持続可能で豊かな生態系を育む